



検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきましては2017年1月4日より測定試薬をCLIA法による試薬に変更させていただきますので、取り急ぎご案内いたします。本変更により非特異反応による偽陽性の割合が抑えられるとともに、検査所要日数の短縮が可能になりました。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察に上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

●項目名

●HTLV-I抗体 [CLIA] (スクリーニング) 【検査項目コードNo. 38545】

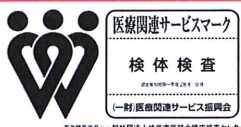
変更日 2017年1月4日(水) 受付分より

変更内容	新	旧
検査項目コード	38545	38006
容器名	①	同左
項目名称	HTLV-I抗体 (CLIA)	HTLV-I抗体 (CLEIA)
検査方法	CLIA [アボットジャパン]	CLEIA [富士レビオ]
基準値	陰性 (-) 1.00 S/CO 未満	陰性 (-) 1.0 カットオフインデックス未満
報告単位	S/CO	カットオフインデックス (C. O. I)
報告上限	∞ S/CO	45.1 C. O. I以上
報告下限	0.00 S/CO	0.1 C. O. I未満
報告桁数	小数2位、有効3桁	小数1位
所要日数	3~4日	4~5日

※本検査では、抗HTLV-I抗体および抗HTLV-IIの抗体の検出が可能です。

(型別の報告は出来ません)

裏面につづきます

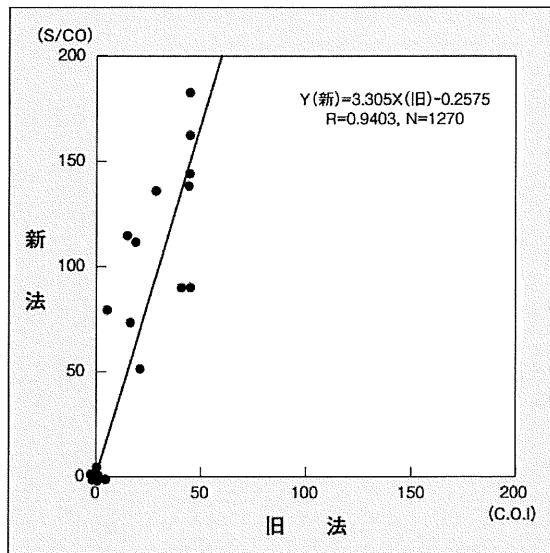


より正確に！
より迅速に！
地域に密着した検査体制

登録衛生検査所
一般社団法人
岐阜市医師会臨床検査センター
電話 058-255-1040

HTLV-I 抗体

新旧二法の相関



		旧法		
		(+)	(-)	計
新法	(+)	12	1	13
	(-)	8	1249	1257
	計	20	1250	1270

陽性一致率：60.0% (12/20)
陰性一致率：99.9% (1249/1250)
判定一致率：99.3% (1261/1270)

新・旧法で結果が乖離した9検体は確認試験
(ウエスタンブロット法)の結果、それぞれ
陰性と判定されました。
※非特異反応による偽陽性と考えられます。

(委託先検討データ)

参考文献

- 出口松夫, 他: 医学と薬学 66 (6): 1053-1059, 2011.
有馬直道, 他: 医学と薬学 65 (5): 651-655, 2011.